

2021年5月27日 報道ステーションで放送されました。

「ヘラルボニー（福祉実験ユニット）」 障害×アート

内容はYouTubeで配信されています。是非ご確認ください！<https://www.youtube.com/watch?v=Afp7-vae3Vc>

株式会社ヘラルボニーとは、松田崇弥と文登の双子の兄弟が2018年に立ち上げ、障害のイメージを一新することを目指しています。

原点は、自閉症と知的障害がある兄。社名のヘラルボニーは兄が生み出した言葉です。

重視しているのは、障害のある人の収入を増やすこと。

障がい者に対する価値観を変えるため、歩みを進めるヘラルボニー。

2人が思い描く未来とは、

「障害」と話した途端に、欠落と連想するのではなくて「障害」＝「違い」「個性」という社会になったら
いろんなことを面白がれると思っていて、ビジネスを通じてアートというフィルターを通じて障害のある人との
出会いを作っていくことで、接し方が変わっていくのかもしれない。認知度を広げていって、優しい世界になっていくこと。」

「障がいのある人たちのイメージをアートの力で変えていきたい」との思い。

矢野建設グループは福祉実験ユニットヘラルボニーの活動に強く共感し一緒になって活動していきます。



当社の現場で、仮囲いアートを開催いたします！ 現場名称 日之出北住宅4号館

社員のみなさまに 矢野建設のCSR活動のご案内でご連絡させていただきました！

**2021年5月27日に報道ステーションで放送された企業ヘラルボニーと矢野建設は
今回大阪で初の仮囲いアートを（建築現場）日之出北住宅4号館にて開催いたします！**

CSR活動

「全日本仮囲いアートプロジェクト」は、建設・住宅を守る「仮囲い」を、新発見ができる期間限定の「ミュージアム」と捉え直す地域活性型のアート・プロジェクトです。

福祉施設に所属する知的障害のあるアーティストが、街と近隣住民の感性を彩ります。

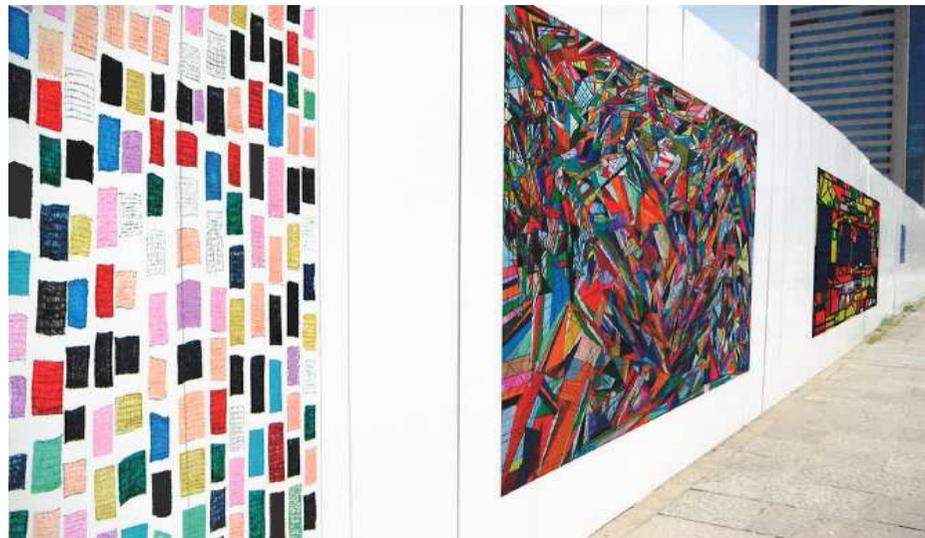
矢野建設はこの活動に強く共感し、福祉実験ユニット ヘラルボニーと一緒に活動しています。

YANO CONST

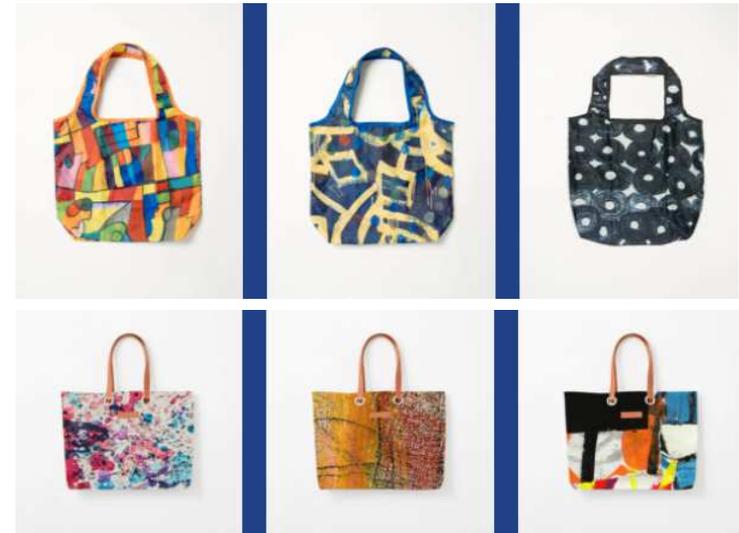


福祉実験ユニット

ヘラルボニー



完工祝いの贈り物に
エコバックやペンケースなど企画



全日本仮囲いアートミュージアム

数ヶ月限定、町のソーシャル美術館

【公式ウェブサイト】

www.karigakoi-art.com/

